



高島幼稚園だより

令和 8 年 6 月号

板橋区立高島幼稚園

板橋区高島平 2-1 8-1

TEL 03-3934-5848

園長 井上 朋子

保幼小接続・小中一貫教育「高島なかよし通り学びのエリア」
(高島幼稚園・高島第二小学校・高島第二中学校)

高島幼稚園
ホームページ



友達と寄り集まって遊んでいる姿から

園長 井上 朋子

園の北西にあるザクロの木がたくさん花を咲かせています。私は、これほどたくさん花がついているザクロを今まで見たことはありません。花から実へと変化していく様子を見るのが今から楽しみです。

さて、子どもたちの最近の様子です。子どもたちが遊んでいる姿のほんの一角を学年ごとに見ていくと、何気ない子どもたちの遊びから、今、学んでいることが見えてきます。

年少組は、園庭で遊ぶことを楽しみ、虫メガネと入れ物を持って、歩いている姿をよく見かけます。ダンゴムシが見つかるに入れ物に入れて大喜びです。この時は、ダンゴムシを指でつまんでじっくり見たり、土の上に虫メガネをかざしてみたり、友達と同じ動きをしてみたり、友達がしている動きを見たりしていました。今は、それぞれがやりたいことをじっくりと楽しんでいるのです。



年中組は、色水遊びをしていました。きれいな色の色水をビニール袋に入れて部屋に吊るしておく、「やりたい!」と、次々に子どもたちがやってきます。ペンで紙に色をつけ、様々な色水を作って楽しんでいます。色は自分で選び、色をつけた紙を水に浸すと、色が溶け出して色水ができます。違う色を入れると色の変化が見えますし、同じ色を入れると濃くなります。色を選ぶのを楽しみながら、何度も繰り返して遊び、いろいろな色がたくさんできて喜んでいきます。友達がやっている様子を見て、同じようにやりたくなる年中さん。友達の刺激を受けながら遊びを展開しています。また、子どもが先生にやり方を聞きに行くと、「分かるお友達がいるから聞いてごらん」と友達に教えてもらう姿につながりました。友達との関わりの中で、様々なことを学んでいます。



年長組は、グループの友達と砂遊びです。子どもたち同士で声を掛け合いながら、山を作ったり、細い川を作ったり、トンネルを掘ったりする姿が見られます。ある程度できあがったところで、お待ちかねの水の登場! じょうろやバケツで水をくみに行き、水を入れたい場所に流していきます。何度も繰り返しているうちに、「せーの!」と子どもたち同士が自然に声を掛け合って一緒に水を流す姿が出てきました。水を流すタイミングを合わせた方がいいと、自分たちで考えて出た言葉でした。子ども同士の関わりが深くなって、仲間意識が芽生えている姿です。



これからも、子どもたちの興味を探り、発達に合わせながら、様々な遊びから子どもたちが多くのことを学べるように、環境を整えていきたいと思っております。